



例会日・毎週月曜日 12:30～13:30	創立・1980年5月19日	会長 野尻 信晴
例会場・ホテルニューオータニ高岡	認証・1980年6月12日	幹事 吉谷奈艶子
	国内創立順位・1489	会報委員長 魚住 晃一

第1801回 例会 2月 15日 (月)



◇点 鐘

◇国歌斉唱

◇ソング “四つのテスト”

◇会長挨拶ならびに報告

今年初めての顔合せての例会です。皆様明けましておめでとうございます。今年もよろしくお願ひ致します。あと、5ヶ月ほどで終了です。楽しみにしております。

久しぶりですね。皆さんお変わりありませんか。十年ぶりに東日本地震が起きて、津波が無かったのは、不幸中の幸いだと思います。高岡の大雪については、溶けて消えましたが、コロナだけは消えないので心配です。

オリンピックで尽力された森会長ですが、女性蔑視発言で辞任されます。老兵は去るだけで、体と口とお金だけを出せば良いのか、口は出さないほうが良いのかな。

今日はおいしいお弁当を用意しています。ゆっくり食べてください。令和の今日があるのも感謝して楽しく笑顔で過ごしたいと思います。また、誰からも貰わなかったバレンタインチョコを山辺さんと吉谷さんからいただきました。“ネタ”バレンタインだそうです。あと、少しとなりました。皆さんどうぞよろしくお願ひ致します。

◇幹事報告

- 1) 本日例会終了後、現・次期合同理事会を開催します。
- 2) 次回、2月22日(月)は、例会取消となります。
- 3) 回覧：①会報NO.25 (Web公開)  
②2021-22年度のロータリー手帳の販売案内  
③4/10(土) 富山第3・第4グループ合同都市連合会 出欠確認表
- 4) 配布：①ロータリー財団より、確定申告用領収書  
②ロータリーの友1月号・2月号(紹介済み)  
③抜萃のつづり その80

◇出席報告 出席者 22名 メイクアップ済 1名

名誉会員	会員数	本日の出席率	2/1 例会 修正出席率
1名	36名	85.19 %	70.83 %

◇ニコニコBOX 報告

野尻会長：大雪の雪はとけて消えていきますが、コロナはなかなか消えません。皆さん、命あることに感謝しましょう。コロナを治す店があるという事で、地図を描いてもらってたずねてみれば、戸の斎場でした。

勝山 功君：バレンタインのチョコ頂きました。ありがとうございます。

新原俊夫君：次年度の最初の理事会、役員の方々よろしくお願ひ致します。

藤井 均君：良い事があります様に

魚住晃一君：長男に桜が咲きました。自分は来月に体の試験があり、超難関ではありますが、通過できるように頑張りたいと思います。

前田 央君：先月は、結婚記念日のお花をいただきありがとうございました。今日は久しぶりのオータニでの例会で楽しみにしています。早くコロナが治りますように！

【今年度ニコニコBOX 累計額 370,900円】

◇本日のプログラム (担当：親睦活動)

会員卓話「暦と占い」 上田正宙 会員

前回は「納音(なっちゃん)」についてお話をしました。今、占いがブームとなっています。フジテレビでも占いをテーマとした番組が作られています。九星術や四柱推命などは、全てどこから来ているかという、基本をお話させていただきます。

陰陽五行、干支(かんし)、九星術が基本となっています。陰陽五行というのは、陰陽と五行が一緒になって、陰陽と陰と陽で物事が全て成り立つという意味です。3000年前に作られたと中国で言われています。

陰陽説は、陰と陽はお互いに補完しながら世の中の現象が現れているという説です。五行説は、木火土金水といいますが、世の中は、木と火と土と金と水から全てのものができ、万物が成り立ち、お互い関係しあいながら、

循環することによって色々な現象が出てくること、これが五行説です。相生と相剋とありますが、相生は、「木は火を生じ、火は土を生じ、土は金を生じ、金は水を生じ、水は木を生ず」、相剋は「水は火に勝(剋)ち、火は金に勝ち、金は木に勝ち、木は土に勝ち、土は水に勝つ」ということになります。これを全てのものに当てはめるとというのが、占いです。

干支は、十干(甲・乙・丙・丁・戊・己・庚・辛・壬・癸)、十二支(子・丑・寅・卯・辰・巳・午・未・申・酉・戌・亥)となります。干支も2500年前ぐらいに生まれたと言われていて、日数を数えるのに指が10本あるので、10日刻みになったと言われていて、十干は10日間をあらわしています。十二支がその後生まれ、これを組み合わせて年月日をあらわすようになりました。甲子の日、乙丑の日となり、2つ余り、少しずつずれていきます。これが天中殺になるのですが、10と12の最小公倍数が60です。なので、60日に1回変わります。年で言うと60年に一度変わります。組み合わせは60通りありますので、還暦の方は60年で生まれ年と同じ組み合わせになります。実は十二支にも陰陽があり、例えば丙午は火と火が繋がるので、火事が多い、その年の女の子を嫁にもらうと火事になるという訳が分からない言い伝えがあります。向かい干支というのは、自分の干支を陽とし、向かい合わせの干支を陰と考えます。子年の反対は午年となり、子年の人は鼠のものを持つと同時に馬の干支を持つと、自分の弱点が補われると考えられています。明治、大正ごろまでは、自分の干支と反対側の干支の置物を置いていたそうです。

60年ごとの周期は世界的にも適用され、西洋占星術も60周年で見ていきます。木星(幸運)の周期は12年、土星(凶)が30年でその最小公倍数が60なので、西洋占星術も60年周期です。

今年は辛丑という年です。辛はつばみを針で刺したらはじけるという意味です。下からものが突きあがる年ということで、辛の年は若者が大活躍する年です。上手にすると繁栄しますが、悪くすると下克上になります。

丑年は、丑の字に糸偏をつけると紐という字になります。音読みが「にゅう」というのですが、「牛(ぎゅう)」と似ているので、丑(うし)となったそうです。今までやってきたことと人と人を結ぶので、そのようにすると大吉が転がり込むそうです。

暦は紀元前100余年なので、2100年前です。推古天皇のときに日本に伝わりました。壬申の乱は壬の申の年に起こり、甲子園球場は甲の子の年にできました。

辛酉の年は金と金が重なり、重く沈むので、トップを交代させるといった動きが中国大陸で生まれ、それが日本に輸入されました。日本では、神武天皇がこの位についたのは、辛酉の年(辛酉革命)だったと言われています。

九星術は数学です。右の表が魔方陣と言われ、それに基づいて行われます。縦横斜めを足すと、全て15になり、完璧といわれています。

4	9	2
3	5	7
8	1	6

1. 2020-21 年度各種団体への寄付について

・・・承認

《今年度寄付》

- ①万葉集朗唱の会協賛金(10,000円) → 中止
- ②アレッセ高岡への支援(100,000円)
- ③オタヤこども食堂への支援(50,000円)
- ④12月例会承認: 古城公園を愛する会会費(5,000円) → 送金済み
- ⑤植樹例会: おとぎの森公園 → 活動済み(クラブ負担 98,300円、地区補助金 70,000円)

2. 2020-21 年度今後の例会について

・・・3/22(月)は通常例会、他はZoomにて開催(月1回通常例会は、緊急事態宣言解除まで継続)

- ・3/1・・・卓話(R情報: 魚住委員長)
- ・3/8・・・卓話(ニコBOX: 荒木委員長)
- ・3/15・・・PETS報告(新原会長エレクト)
- ・3/22・・・卓話(友好クラブ: 宮田委員長)
- ・3/29・・・IAC活動報告(イカ-ア外: 山辺委員長)
- \*2月の例会について・・・高岡RCは簡易例会開催、高岡西RCは全て休会、高岡万葉RCは隔週に開催
- \*他クラブより3月の予定はまだ報告されず
- \*富山アラートは2/15(月)よりステージ1へ緩和

3. 2021-22 年度理事役員委員会構成(案)について

・・・承認(3月上旬に会員周知)

4. 2021-22 年度地区補助金申請について

- ・・・アレッセ高岡、オタヤこども食堂、植樹活動について申請予定
- ・受付期間 2021.2.1~4.1迄
- ・別紙参照(p4)

5. 2021-22 年度米山記念奨学生お世話クラブについて

- ・・・立候補予定
- ・地区米山事務所より依頼あり(回答期限: 2021.2.26迄)
- ・もし、米山記念奨学生のお世話クラブとなると、カウンセラーを順番であれば早川勇パスト会長にお願いする必要がある。

6. 2021-22 年度合同例会について

- ・・・開催する方向で調整する
- ・例年、高岡万葉RC(秋)と高岡西RC(春)に合同例会を開催している。
- 2020-21年度は、新型コロナウイルス感染拡大防止の為に中止
- 2021-22年度は?
- 高岡万葉RCとの合同例会(ホスト: 高岡万葉RC)
- 高岡西RCとの合同例会(ホスト: 高岡北RC)